

# 陳 述 書

申立人 ..... 印

## 第 1 経歴等

1 過去 10 年前から現在に至る経歴を古い順に書いてください。

時 期	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他
就 職 先 ( 会 社 名 な ど )	地 位 ・ 仕 事 内 容			
年 月 ~ 年 月	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他
年 月 ~ 年 月	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他
年 月 ~ 年 月	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他
年 月 ~ 年 月	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他
年 月 ~ 年 月	自 営	勤 め	ア ル バ イ ト	そ の 他

2 現在の仕事は何ですか。

無 職          自 営          勤 め          ア ル バ イ ト  
 就 職 ( 起 業 ) し た 時 期   昭 ・ 平          年          月  
 勤 務 先 .....  
 地 位 ・ 仕 事 内 容 .....  
 給 料 ・ 収 入   月 ・ 年 約 ..... 万 円          ボ ー ナ ス   年 約 ..... 万 円

\* 最近 2 ヶ月分の給与明細書のコピーと、源泉徴収票または区役所発行の課税証明書（所得控除の記載があるもの）のコピーを提出して下さい。

\* 現在、事業を営んでいる人、または過去 2 年以内に事業を営んでいたことがある人（会社の代表者を含む）は事業（事業内容、負債内容、従業員の状況など）に関する陳述書と、自営の場合は過去 2 年分の所得税の確定申告書のコピーを、会社代表者の場合は過去 2 年分の事業年度分の確定申告書および決算報告書のコピーを提出して下さい。

3 過去に離婚をしたことがありますか。 【 ある ・ ない 】

昭 ・ 平 ..... 年          月 ( 相 手 の 名 前 ..... )  
 昭 ・ 平 ..... 年          月 ( 相 手 の 名 前 ..... )

離婚の際に、財産分与（夫または妻に財産をあげたり、その借金を肩代わりしたことなど）をしたことがありますか？ 【 ある ・ ない 】

相手の氏名 ..... 対象物 ..... 金額 ..... 円  
 相手の氏名 ..... 対象物 ..... 金額 ..... 円

不動産が対象となる場合には、登記簿謄本を提出して下さい。

第2 生活状況等

1 家族や同居人を書いて下さい。

氏名	関係	年齢	同居/別居	職業(月収)

2 現在の住居の状況を書いて下さい。

- ア 賃貸/社宅/寮 1ヶ月の家賃.....円 敷金.....円
- イ 自己所有の家屋
- ウ 親族所有の家屋 所有者.....関係.....
- エ その他 .....

\*アに該当する人は、賃貸借契約書のコピー、住宅使用許可書のコピー、社宅・寮の場合はそれを証する客観的資料を提出して下さい。

\*他人の所有家屋に住んでいる人は、所有者作成の居住証明書(申立人がその家屋に住んでいることを証明する内容の書面)を提出して下さい。

第3 破産申立に至った事情

1 初めて借金をしたり、クレジットカードで買い物をしたのはいつですか。

時期 昭・平 年 月頃  
 金額 ..... 円  
 当時の職業 ..... 月収 ..... 万 ..... 円  
 このお金の使い道

この借金は、現在、 ..... 残っています。 ..... 全額支払いました。

2 多額の借金をした理由は何ですか。

次の ~ の中から、当てはまるもの（複数に当てはまる場合は当てはまるもの全て）をチェックし、さらに ..... に具体的な事情を書いて下さい。

生活費が足りなかったため

- \* 当時の職業、収入および生活費が足りなくなった具体的な理由を ..... に書いて下さい。  
 飲食、飲酒、旅行、趣味としての買い物、ギャンブル、風俗などにお金を使いすぎたため

- \* 具体的な事情（いつ頃、何に、いくら使ったか など）を ..... に書いて下さい。

事業（店舗）の経営に失敗したため

- \* 事業資金として使用した金額 合計 ..... 円
- \* 事業内容（会社名、業務内容、従業員数、売上高など）、事業（店舗）の経営に失敗した理由などを ..... に書いて下さい。

住宅ローンが払えなくなったため

- 1 当時の職業 ..... 月収 ..... 円
- 2 購入物件 土地 建物 マンション その他 .....
- 3 購入時期 昭・平 ..... 年 ..... 月頃
- 4 購入金額 合計 ..... 円
- 5 月々の返済金額 ..... 円
- \* 住宅ローンが支払えなくなった具体的な事情を ..... に書いて下さい。

他人（会社を含む）の借金を保証したため

主たる債務者	関係	保証時期	保証金額	現在残高
		昭・平 年 月頃	円	円
			円	円
			円	円
			円	円

その他の事情

- \* 具体的な事情を ..... に書いて下さい。



第4 免責不許可事由

免責不許可事由

【 ある ・ ない ・ 不明 】

- 1 本件破産申立に至る経過の中で、申立人が、当時の資産・収入に見合わない過大な支出（本旨弁済を除く）または賭博その他の射幸行為をしたことがありますか（破産法252条1項4号）

【 ある ・ ない 】

「ある」の場合は次の1～6の中からあてはまるもの（複数に当てはまる場合はその全て）を選び、チェックして下さい。

- 1 バー、クラブ、スナック、風俗、エステなど
- 2 ギャンブル（パチンコ、競馬、競輪、麻雀等）
- 3 投資、投機（株式、マンション、先物取引等）
- 4 海外旅行
- 5 10万円以上の買い物
- 6 その他.....

上記1～6であてはまるものについて、具体的に記載して下さい

1～3 バー、クラブ、スナック、風俗、エステ、ギャンブル、投資、投機について

内 容	行っていた時期	回 数	使った金額			
			月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円
	～	月約 回	月	円	合計	万円

\* 内容欄には、「バー」「パチンコ」「株式投資」などと書いて下さい

4 海外旅行について

行き先	旅行時期	費 用	目 的
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	

5 10万円以上の商品の購入

品 名	購入時期	価 格	品物のある場所
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	

6 その他

.....

.....

.....

.....

.....

1～6について、そのときの具体的な事情は、次の通りです。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- 2 破産手続の開始を遅延させる目的で、
- ・著しく不利益な条件で債務を負担した
  - ・信用取引により商品を購入し著しく不利益な条件で処分した
- (破産法252条1項2号)

ということが

【 ある ・ ない 】

「ある」の場合、その内容について

高利借入

換金行為

その他 .....

高利借入(出資法違反)

借入先	借入時期	借入金額	約定利率
	平成 年 月	円	
	平成 年 月	円	
	平成 年 月	円	

換金行為

品名	購入価格	購入時期	換金金額	換金時期
	円	平成 年 月	円	平成 年 月
	円	平成 年 月	円	平成 年 月
	円	平成 年 月	円	平成 年 月

3 一部の債権者に特別の利益を与える目的、又は他の債権者を害する目的で、非本旨弁済をしたことがありますか（破産法252条1項3号）

【 ある ・ ない 】

債権者名	時 期	非本旨弁済額
	平成 年 月頃	円
	平成 年 月頃	円
	平成 年 月頃	円
	平成 年 月頃	円

4 破産手続開始の申立があった日の1年前の日から破産手続開始の決定があった日までの間に、他人の名前を無断で使ったり、生年月日・住所・借金総額や返済予定などの嘘について借入をしたことがありますか（破産法252条1項5号）

【 ある ・ ない 】

借入先	借入時期	借入金額	うそをついた点
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	
	平成 年 月頃	円	

5 過去に、破産宣告又は破産手続開始毛亨を受けたことがありますか（破産法252条1項10号関係）

【 ある ・ ない 】

時 期 昭・平 年 月頃

裁判所名 地方裁判所 支部

免責許可の決定を受けたことが

ある： 平成 年 月頃 地方裁判所 支部

ない：

その理由

免責申立を行わなかった

免責申立を行ったが、取り下げた

却下、又は不許可になった

審尋に行かなかった（その理由.....）

その他 .....

破産手続開始決定および免責決定書のコピーを提出して下さい

6 本件について免責不許可事由があるとされた場合、裁量免責事由として考えられるものを記載して下さい。

.....

.....

.....

.....

.....